

安 全 情 報

～誘拐から身を守る（フーテンのトラさん編）～

「自分の身は、自分で守る。」をモットーにカンボジアライフを楽しく、良い思い出をつくるため、安全情報を提供させていただきます。

《先般（3月3日）、けん銃強盗により短期滞在中の邦人の命が奪われるという痛ましい事件が発生しました。けん銃強盗事件については、昨年7月の安全情報によりトラさんが注意喚起しており、また、3月8日付『大使館からのお知らせ』により、ホームページ上でも注意喚起しております。今回、提供させていただく安全情報は、要注意事項で今後発生が懸念される事案である『誘拐』について注意喚起させていただきます。》

～日本への旅立ちを前にしたトラさん、しばらくカンボジアを離れるためカポチャプリンの店を営む、おいちゃん・おばちゃんのところへ別れの挨拶にやってきました。何やら、ここ数年の日本企業の進出に伴い心配される『誘拐』といった凶悪事件から身を守るためのチェックポイントについて話しています…。～

トラさん：おいちゃん・おばちゃん。元気かー。

お客の入りも良いらしく、最近は景気が良いみたいじゃーないか。

おばちゃん：トラかい。帰ってたんかい。忙しくて気がつかなかったよ。

おじちゃん：この忙しいときに、ただフラフラしてりゃいいんだから良い身分だね。

トラさん：何をおっしゃる、この年寄りが…。だから嫌だよ、貧乏人はちょっと儲かると天下を取ったような者の言いぐさをするんだから…。

どうせ俺は、目障りだろうから長い旅に出るんで、今日は別れの挨拶に来たんだよ。

おばちゃん：長い旅に出るとは、何処に行くんだい今度は…？

おいちゃん：この猫の手も借りてって時に、本当に言い身分だ。

トラさん：まっ、何と言われても結構、結構毛だらけ猫灰だらけ、おしりのまわりは何とやらだ。

でもよ、これだけは良く肝に銘じておくんなよ。おじちゃん、おばちゃん。

おばちゃん：何だい、改まって…。

トラさん：最近の経済成長により貧困格差が生じ、金持ちをねたむ輩がいるってことよ。

特にこの国では、『日本人は金を持っている。』、『お人好しで、もめ事が嫌い。』、さらに、『日本人は平和ボケし、危機管理意識が希薄。』と思われているんだから身代金を目当てに誘拐なんぞされることのないようにしておくんなさいよ。

ちょっと小金を貯め込んだだけでも、金の無い奴からしてみれば大金だ。

特に、カンボジアは他の国とは異なり、宗教や思想などの主義主張を目的として誘拐するのではなく、目的はなんたって金だからよ。

おばちゃん：それでどうしたらいいんだい。誘拐から身を守るためには…。

トラさん：よーく聞いておくんなさいよ。

（1）まず、第一に安全のための3原則『目立たない。』、『用心を怠らない』、『行動を予知されない』、これが基本。

（2）次に、会社等の仕事場での注意事項だ。

○職員の居場所や行動予定に対する問い合わせには応じてはならない。

（すべての従業員の行動予定については、限られた範囲の人にしか知らせない、勿論、自宅の住所や電話番号について、関係者以外の人からの問い合わせや電話による問い合わせには答えてはいけない。）

○仕事場の周辺に、公共機関の人間や道路工事人、物売りなどに変装している人物がいないか、全員が注意しておくこと。

(こちらの行動を観察して情報収集を行っているかもしれない。)

○見知らぬ自動車が、事務所の玄関や壁際に止めてあったり、放置されていないか注意すること。

(不審な車やナンバーとその車に乗っている人物の特徴をお互いに連絡し把握する。)

○訪問客から目を離さず軽々しく他人を敷地内及び建物内に入れない。

(3) 今度は、移動中だ。

○外出時間や外出コースを固定しない。

○家や勤務先の出入りには、出来るだけ色々なドアや門を使うこと。特に家や勤務先の出入りの際を狙ったものが多い。

(出入りを1カ所に固定しない。また、信頼できる門番を使い外周をチェックさせることも大事だ。)

○車の駐車は安全な場所を選ぶ。安全な駐車場がない場合には駐車位置を色々変えて、車と勤務先や住居の間のコースを固定しないようにする。

○不審者を見かけた場合は、降りずに走り去る。それから自分の通る道順はすべて熟知しておくこと。

○出来るだけ交通の頻繁な場所を通り、閑散とした場所(辺りな場所)で交通が簡単に遮断できるところにはいかない。さらに、辺りな場所へ行くときは団体で行き、予定を信頼できる他の社員にも知らせておく。

○誘拐犯に襲われそうになったときに避難できるよう、警察や軍事関係施設、政府機関などの公共施設や安全な場所の位置を把握しておくことも大切だ。

○車の安全点検は万全にし、タンクには常に半分以上燃料を入れておくこと。

○車両に乗る際は、車内を確認する。車両にて移動中はドアロックをしておく。

○運転は安全運転に努め、常に回りの状況に注意する。

○いざという時のため、車間距離を十分にとっておく。

○危険を察知したら、警察や大使館へすぐに通報すること。

○発砲された場合は、体を出来るだけかがめて相手に見えないようにし、急いでその場から逃げる。

○運転手がいる場合安全対策を十分に教え込んでおくこと。

○駐車は、必ず完全ロックにし窓も開けておかない。

(4) 今までは防犯項目であったが、いよいよ、今度は誘拐の兆しについてだ。

○自宅や勤務先の周辺に不審な人物・車両が存在する。

○身に覚えのない郵便物や宅配便が届く。

○誰かに尾行されている気配を感じる。

○無言電話が増加している。

○電話に雑音が入る。

○献金の要求がある。

○人から郊外の別荘、観光地等に誘われる。

○不審な警察官に質問を受けた。

○現地の従業員とトラブルがあった。

○居住している住居の使用人や警備員の態度がおかしい。

○脅迫を受けた。

以上だ。

とにかく、気を付けておくんなさいよ、悪の手から身を守るために!

おいちゃん、おばちゃん、そのへんのところをよーく言うておいておくれよ、裏で工場を経営するイカ社長に!

以上